

に課題が残る。

・今回の企業は、市が行うべきインフラ整備も少なく事業内容も適している。

※本議案は文教経済委員会にて審査し、12月21日の委員長報告後、全員一致で可決しました。

〔議第87号〕固定資産評価審査委員会委員の選任について

前田修平さん（再任）  
原案のとおり全員一致で同意しました。

〔議第88号〕北稜中学校校舎改築工事（建築）請負契約の変更について

地盤改良工法を変更したこと等による請負契約の変更。

〔質疑〕増額約200万円の内訳は。

〔答弁〕直接工事費ベースで地質改良に約110万円。既存体育館との間の雪止め工事に約55万円。経費を合わせてこの額となった。

〔質疑〕調査・設計のミスか。

〔答弁〕サンプル採取

では高有機質土は出なかつた。調査は一般的な方法を用いておりミスではない。

※本議案は文教経済委員会にて審査し、12月21日の委員長報告後、全員一致で可決しました。

〔補正予算〕  
〔議第86号〕平成24年度高山市一般会計補正予算（第3号）

4億915万9千円  
主な内容

・景気対策  
市道・河川・農業用施設の維持修繕の追加

2億5500万円  
・老人福祉施設の整備  
小規模多機能型居宅介護事業所の開設に対する助成 780万円

・土地購入  
清見町牧ヶ洞地内の企業誘致候補地の購入 8110万円  
など

〔問〕現時点における土木費の予算執行率は。

〔答〕当初予算・9月補正分で76%である。

〔問〕工事の箇所づきは。

〔答〕普通河川を含め42ヶ所で2億3000万円を予定している。

〔問〕町内要望の達成率は。

〔答〕平成24年度は現時点で65%である。

〔問〕小規模福祉施設の補助金の内訳は。

〔答〕2施設の準備費に対する助成で、1床あたり60万円、13床分をみている。

〔問〕牧ヶ洞地内の企業誘致候補地の全容は。

〔答〕全16万6000㎡のうち、平地6万㎡、山林2万6900㎡、あわせて8万6900㎡を購入する。

〔問〕道路網調査の内容は。

〔答〕国土交通省の先導的官民連携事業によるもので、所管の異なる道路をつなぐことで孤立集落の発生解消などの可能性を探る予定

※本議案は予算決算特別委員会にて審査し、12月21日日本会議時に全員一致で可決しました。

## 議員提出議案

発議第8号

### 次代を担う若者世代支援策を求める意見書

厳しい雇用情勢の中、地方における若者世代の人口流出は留まるところを知らず、特に中山間地における高齢化に拍車がかかり後継者や担い手の不足が深刻な課題となっている状況のなかで、下記のような幅広い若者世代支援策を実施するよう国に求める内容の意見書です。

記

- 1、都市部のみならず地方の実情を強く意識し、産業全体における雇用創出策を集中的に行うこと
- 2、正規・非正規の処遇格差の解消と、厚生年金や健康保険も含め、非正規でも一定の生活ができるような仕組みを構築すること
- 3、「ワーク・ライフ・バランス」が社会で確立されるよう、関連する法整備や、仕事・家庭・育児を持続可能とする環境づくりを推進すること
- 4、若者の雇用対策を中心とする国家戦略を定めて具体的な推進を図ること

平成24年12月21日

高山市議会の総意として国に提出しました。

